

秋の食材

キノコ類

- 松茸
 - しいたけ
 - しめじ
 - 舞茸
 - なめこ
 - など...
- 炊き込みご飯にオススメ

天然のキノコ → 秋頃の雨の後にできる

魚類

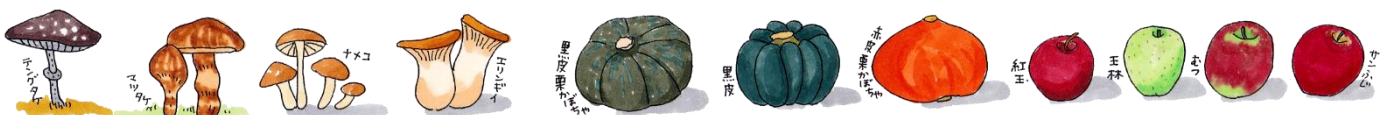
- サマ
- サバ
- カツオ
- カマス
- 鰯(秋魚)
- イワシ
- アオリイカ
- など...

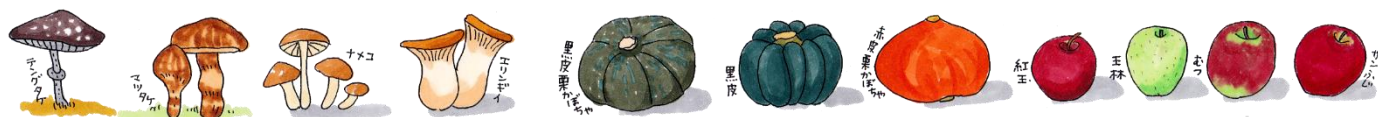


みんなが同じ食べ物を食べて、
元気になろう!!

ティーンズスタッフ: トロンボーン

【発行】諫早図書館 (TEL: 23-4946) 【協力】諫早図書館ティーンズスタッフ





～中高生むけ図書館だより～

OWL NEWS

Vol. 37

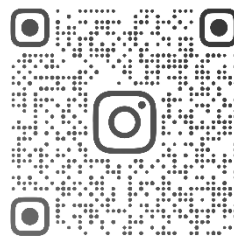


ティーンズスタッフ:深緑

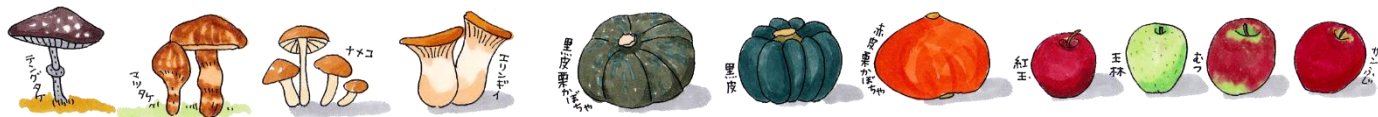
2025. 秋号 (2025. 10月発行)

諫早市立図書館の
インスタグラム始めました！

図書館のイベントの案内や、緊急の休館など
お知らせ情報を発信しています！
フォローしてくださいね。



ISAHAYA.CITYLIB





わたしたちのおすすめ本

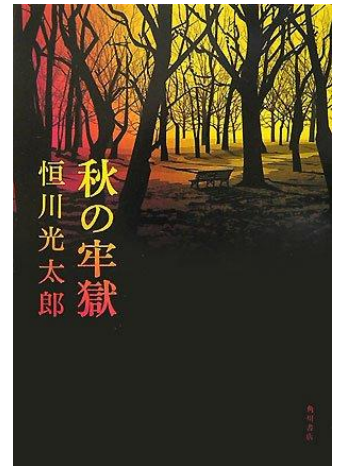


『 秋の牢獄 』 恒川光太郎／著(角川書店)

女子大生の藍が水曜日を何度も繰り返すタイムループに閉じ込められている物語です。毎日同じ朝を起きて、毎日同じ講義を受けて、毎日同じ友達の思い出話を聞くループを続けて行くが、藍と同じループをしている隆一と彼の仲間たちと出会い、抜け出す方法を共に考えていく物語です。

何をやっても1日が終わればまた、同じ1日がやって来る。死ぬ恐怖より、死ねない恐怖が強い状況のなか、藍は吉と出るか、凶と出るか予測できない存在を知っていく。

また、同じ本に収録されている、「神家没落」や「幻は夜に成長する」も恒川光太郎さんの不思議な世界観に引き込まれていきます。



(ティーンズスタッフ:蟹座)



『 鬼人幻燈抄 』 中西モトオ／著(双葉社)

甚太と鈴音の幼い兄妹は江戸から 2 人だけで逃げていた。そんな 2 人を引き取ってくれた元治と元治の娘の白雪との 4 人で、山に囲まれた製鉄の里、葛野で幸せに暮らしていた。月日が経ち青年となった甚太は里を守る鬼切役になっていた。そんなとき、里の周辺に鬼が出るという話を聞き、甚太はその鬼を切り伏せるために刀を持ち、鬼のすみかへと向かう。戦いの中で鬼は何故刀を振るうのかと甚太へ問う。人や鬼の想いや生き方が重なっていく、温かく切ない物語の 1 作目です。ぜひ読んでみてください。

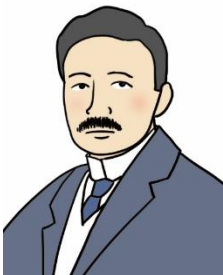


(ティーンズスタッフ:よつば)

『 眠れないほどおもしろいやばい文豪 』
板野博行／著（三笠書房）



太宰治、川端康成、夏目漱石、芥川龍之介、与謝野晶子——誰もが名前を知る文豪たちの”ヤバすぎる素顔”に迫る一冊。天才作家という顔の裏には、天才ならではのクセやトラブルが隠されていた!? 恋愛スキャンダル、奇行、借金トラブル…小説よりもドラマチックなエピソードが満載で、読むほどクセになる面白さです。作品は知っているけれど、人となりは知らない——そんなあなたに贈る、文豪の人間臭さや弱さ、時には笑える日常をまとめた新しい文豪入門書。夜も眠れなくなるほどの魅力が詰まった、夢中でページをめくりたくなる一冊です。



（ティーンズスタッフ:アリ）



『 難問の多い料理店 』 結城真一郎／著（集英社）

都会のきらめきに紛れるとある料理屋。メニューには不思議な名前の料理が紛れているようで…。満たしてくれるのはお腹の空腹だけではなく、スッキリしない心の空腹。材料は世に紛れる不穏な未解決事件。すべての難問は、謎多きイケメンシェフによって調理されていく。貴方のための事件の真相、お作りいたします。

（ティーンズスタッフ:ばばはる）

